

教科名	理 科	科目名	物理基礎（2年次）【3単位】	
授業形態	講義および実験			
選んでほしい生徒	物理学と日常生活や社会とのかかわりに興味・関心があり、深く学んでみたいと考えている生徒			
科目の目標	日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、物理学的に探究する能力と態度を身に付けるとともに、物理学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養う。			
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> 1 観察実験をとおして、物理学的に探求する能力と態度を身に付ける。 2 物理学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を身に付ける。 			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	<p>【1学期】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 物体の運動 2 力と運動 3 仕事とエネルギー <p>【2学期】</p> <ol style="list-style-type: none"> 4 熱とエネルギー 5 波とエネルギー 6 電気とエネルギー <p>【3学期】</p> <ol style="list-style-type: none"> 7 エネルギーとその利用 		<ul style="list-style-type: none"> ・物体にはたらく力と運動の関係について学習する。 ・物体の運動とエネルギーについて学習する。 ・熱・波・電気の基本的な性質とエネルギーの関係について学習する ・さまざまなエネルギーについて学習し、将来のエネルギーを考える。 	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	観察・実験の技能	知識・理解
	<ul style="list-style-type: none"> ・物理の歴史や日常生活での利用に興味を持ち調べようとする。 ・力と運動、仕事、熱、波、電気、エネルギーなどについて理解し詳しく調べようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な物理現象を、日常生活や社会との関連を図りながら、思考することができる。 ・身近な物理現象をエネルギーと関連づけて考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・物理現象を調べる観察と実験を行い、そこから得られた結果を記録することができる。 ・実験結果をグラフに表し、その結果を法則と結び付けて分析することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・物理量の測定と表し方、分析の手法を理解している。 ・物理学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方ができる。 ・日常生活と科学技術との関係がわかる。
上記の観点を踏まえ、定期考査、出席状況、授業態度、提出物、課題等を総合的に判断して評価を行う。				
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 1 日常生活の中で起こる様々な自然現象に興味をもち、その法則性について考える態度をもつこと。 2 疑問に思ったことを確かめてみようという態度をもつこと。 3 学んだことを正確に記録する方法と態度を身に付けること。 			
教材費	補助教材 約900円（実験ノート等）			
その他	特になし			